

化粧品用原料 (低分子ヒアルロン酸Na)

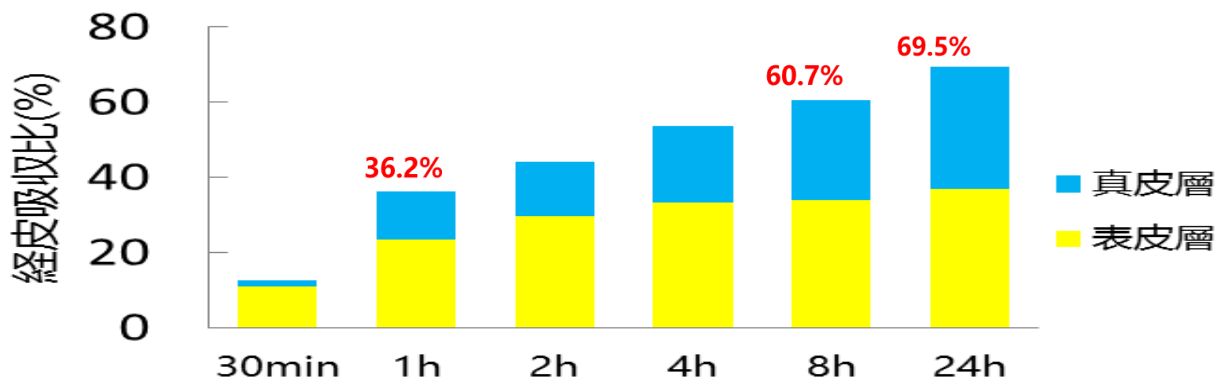
加水分解ヒアルロン酸ナトリウム SF1

【表示名称：加水分解ヒアルロン酸Na】

バイオヒアルロン酸ナトリウム（粉末）です。
分子量は、4,000~10,000Da と酵素分解により実現した超低分子タイプです。
最小入目 100g 推奨配合量 0.06~0.5%

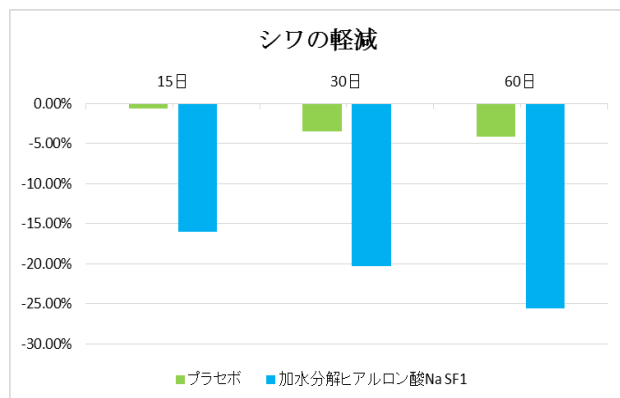
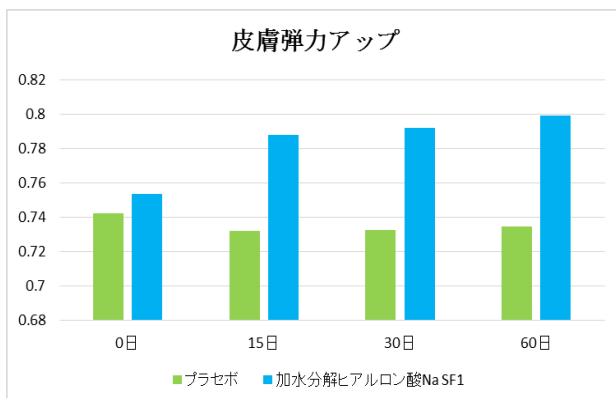
- 超低分子で浸透、強力な抗酸化、フリーラジカル除去作用
- 細胞の修復作用
- 角層バリア機能の強化
- アンチエイジング作用

再構成ヒト皮膚モデルを使用した浸透性試験



酵素分解法で得られた超低分子ヒアルロン酸Naは素早く皮膚に浸透し表皮、真皮層にも届けられ、肌の内面から保湿効果が期待できます。
(再構成ヒト皮膚モデルを使用し、加水分解ヒアルロン酸ナトリウム SF1 水溶液 0.5%にて測定)

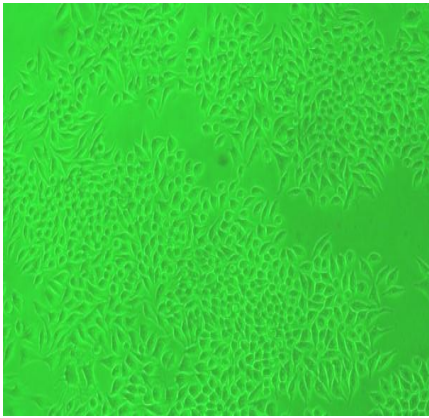
アンチエイジング作用



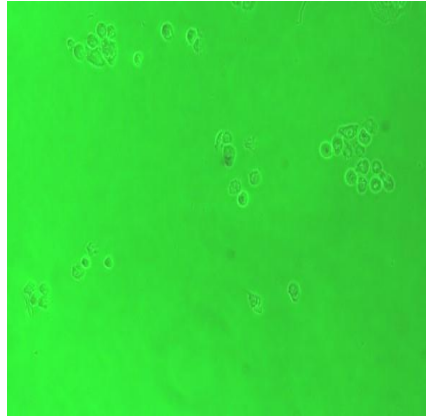
(加水分解ヒアルロン酸ナトリウム SF1 水溶液 0.5%にて測定)

長期間加水分解ヒアルロン酸ナトリウム SF1 水溶液を塗布した場合、皮膚の弾力がアップし、シワの軽減効果がみられました。

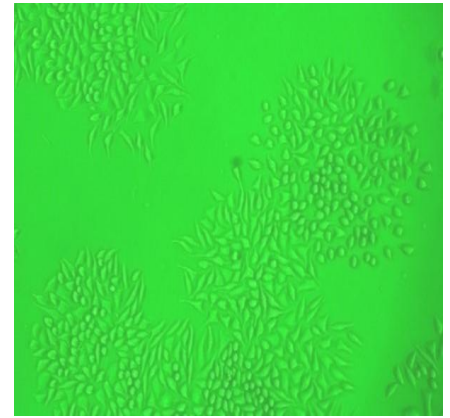
UV損傷による細胞再生



UV照射前

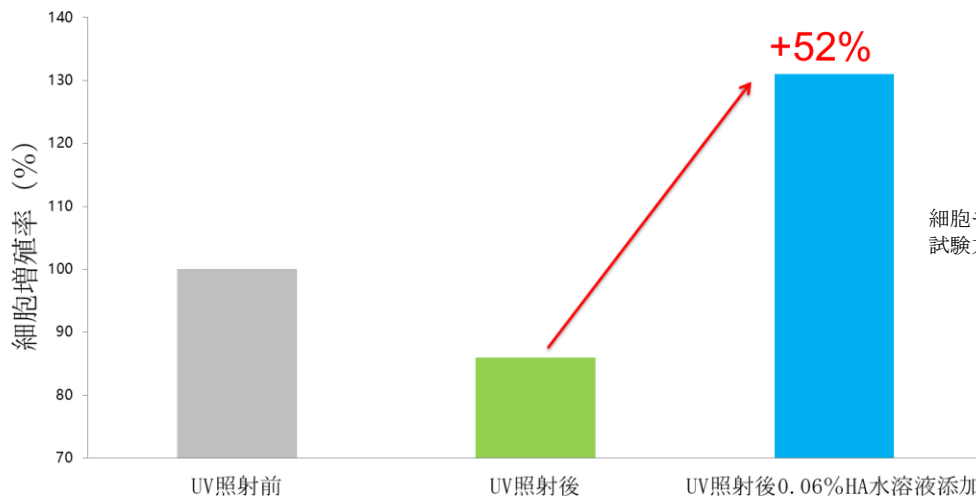


UV照射後



UV照射+

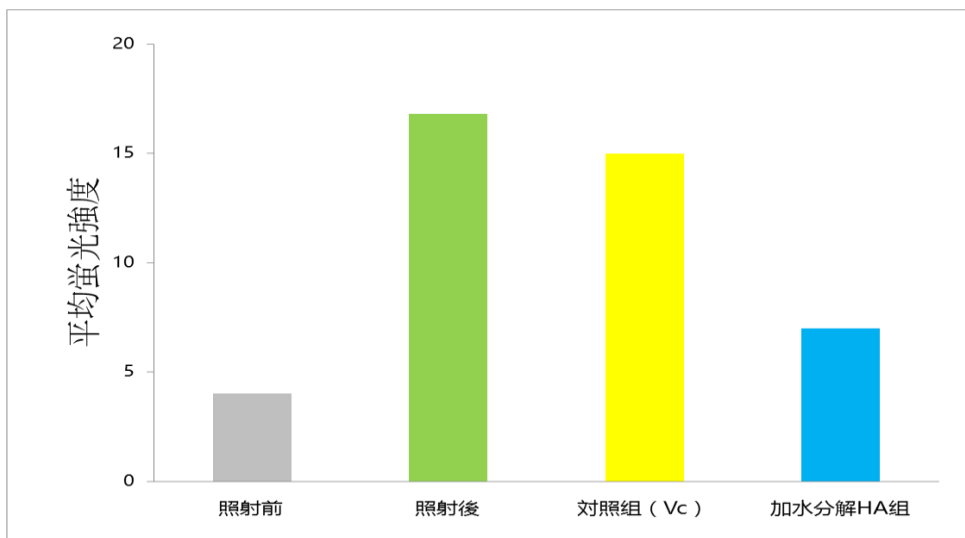
加水分解ヒアルロン酸 Na SF1 0.06%水溶液添加



細胞モデル L929 線維芽細胞
試験方法：MTT

加水分解ヒアルロン酸 Na SF1 は紫外線照射による繊維芽細胞の修復作用があります。

フリーラジカルの除去作用



加水分解ヒアルロン酸 Na SF1 は ROS の除去、抗酸化作用の強化により UV や環境汚染から皮膚を守り皮膚の改善が期待できます。

フリーラジカルの除去作用が強くなるほど平均蛍光強度が低くなります。

上記の結果から保湿性に優れており、アセチルヒアルロン酸 Na、高分子ヒアルロン酸 Na や高分子プロテオグリカン S 等と組み合わせるとより相乗効果のある化粧品が出来ます。

*安定性、変色、相溶性、特許等は使用時に充分ご確認下さい。
許可なく転載、転用することを禁止します。サンプル依頼先 sin-ei@jade.dti.ne.jp